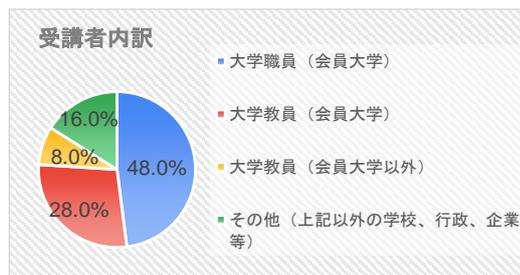


**大阪府内地域連携プラットフォーム主催  
SD研修「AIがもたらす教育の未来」(2020年10月2日開催)  
受講者アンケート集計  
回答者22名/受講者25名 回収率88.0%**

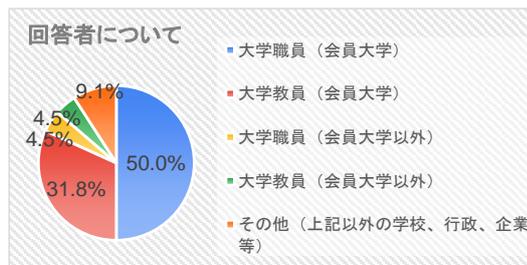
**【受講者内訳】**

大学職員(会員大学)	12
大学教員(会員大学)	7
大学職員(会員大学以外)	0
大学教員(会員大学以外)	2
その他(上記以外の学校、行政、企業等)	4
合計	25



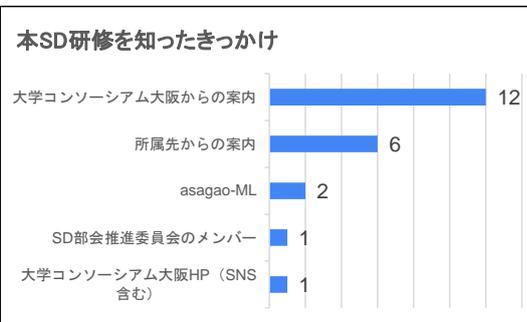
**1. 回答者について**

大学職員(会員大学)	11
大学教員(会員大学)	7
大学職員(会員大学以外)	1
大学教員(会員大学以外)	1
その他(上記以外の学校、行政、企業等)	2



**2. 本SD研修を知ったきっかけ(複数回答可)**

大学コンソーシアム大阪からの案内	12
所属先からの案内	6
asagao-ML	2
大学コンソーシアム大阪HP(SNS含む)	1
SD部会推進委員会のメンバー	1
合計	22

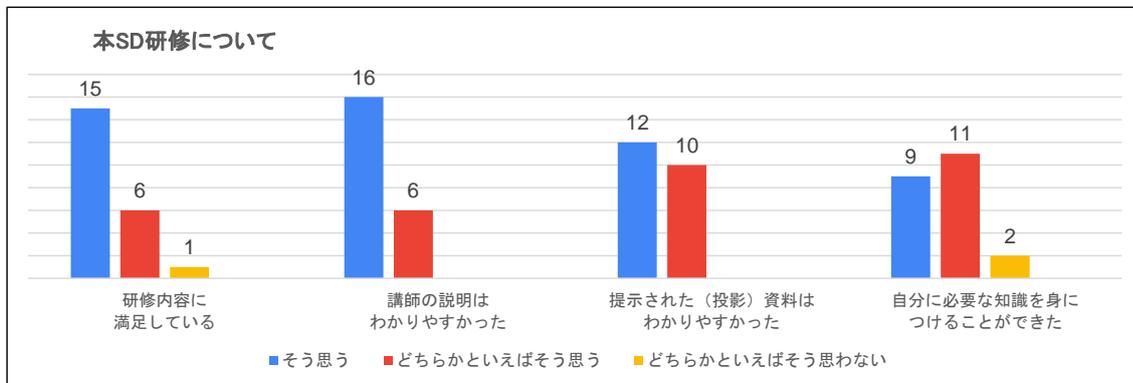


**3. 参加理由**

AIおよびその教育に興味があったから。
最近話題のテーマで感心があった為。
AI人材に興味があったから。
理解を深めるためと実態を知るためです。
AIリテラシー教育に興味があったため。
漠然としたAIというものを理解し、業務上活用していくため。
AIIについて教育にどのように活かして行くかを学びたかったため。
AIが今後の社会与える影響を考察するため。
AIというテーマに興味があった点と講師の先生のお話が聞きたかった点。
SD研修がどのように行われているのか知りたかったため。
所属大学からの要請
教授の先生からの案内
AI時代の教育体制や就職支援のあり方考察の参考にするため。
「AI戦略2019」において、全ての大学・高専生(約50万人卒/年)がAIリテラシー教育を習得する方針が出されたため。
AIの進化と人権について研究しているのに役立つと思ったから。
学内のコンソーシアム関係担当者として参加しました。
本学の将来構想に役立つ内容であったため。

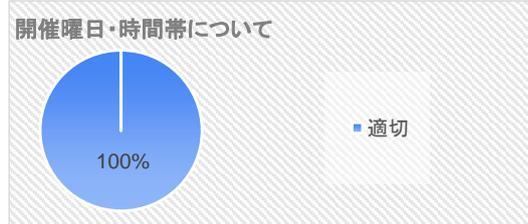
#### 4. 本SD研修について

項目	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
研修内容に満足している	15	6	1	0	22
講師の説明はわかりやすかった	16	6	0	0	22
提示された(投影)資料はわかりやすかった	12	10	0	0	22
自分に必要な知識を身につけることができた	9	11	2	0	22



#### 5. 開催曜日・時間帯について

適切	22
適切でない	0

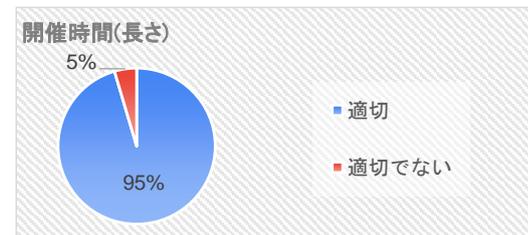


#### 6. 開催時間(長さ)について

適切	21
適切でない	1

##### 【適切でない理由】

・講義60分プラスアルファが必要だと思います。



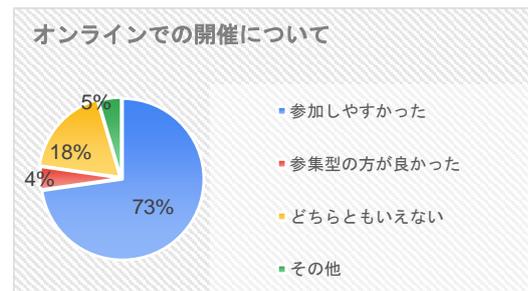
#### 7. オンラインでの開催について

参加しやすかった	16
参集型の方が良かった	1
どちらともいえない	4
その他	1

22

##### 【その他と回答】

・参集型が望ましいがオンラインで実施したメリットも感じた。



### 8. 参加して良かったと思われる点

一般的に言われている人工知能=AIではなく機械学習ということを教えていただき腑に落ちた。
AIのことが少し理解できた。
オンラインで授業後すぐに参加できるので参加しやすい。
AIの活用を身近に考えることができた。
AIとの共存だけでなく倫理観まで考えるきっかけになった。
移動時間や費用の削減、1対1的な話し合いの雰囲気等。
いろいろな分野の方と交流出来て、AIについていろいろな方の意見を学べた。
他大学の方との情報交換は非常に貴重であり、AIへの認識レベルを知る良いきっかけになった。
AIの概念や社会との関わり方について理解を深めることができ、大変良かったと思います。
山元先生の説明がとても分かりやすかったと思います。45分では足りないようでしたが、もっと聞きたいという気持ちで終わりとても満足しました。またオンライン研修は、周りを気にせず受けることができました。
考え方と立ち位置を知ることができたため。
AIと教育についての認識を深めることができた点。
講師のお話の内容が豊かだった。

### 9. 本SD研修をより良いものとするための提案

資料を事前にいただけるとうれしかったです。グループワーク時に、何を話し合ったら良いのかのメモなどがあるとうれしかったです。みんな話し合いのテーマが曖昧で戸惑いました。
事前にレジュメや資料が配付されていればベターだと思いました。
講師の先生が、冒頭に「AIについてそれなりにご存知かと思いますが」というようなスタンスで説明を始められたのですが、少なくとも、ブレイクアウトルーム内で話している限り、誰一人としてAIについてそれなりの前提知識を持って研修に参加している者は（私も含めて）おりませんでした。合わせて、グループ討議の課題も、先生が示されたモデルに従って考えることのできる者はいませんでした（大学職員が携わる業務の中で、AIがどのように入り込むのか、誰も想像すらついていない状態でした）。対象が大学教員や産官の実務担当者も含まれているため、職種による違いが大きいだろうことは認識しているのですが、大学職員についてはそもそも前提知識や業務との関連性についての想像力が他の職種の方よりも低いのではないかと感じました。（私については勉強不足の旨反省しています・・・）AIというテーマ自体にはみなさん興味もあるようでしたし、講師の先生の話がわかりにくかった訳ではありません。ただ、講義と討論テーマ（実務のイメージ）の乖離がかなり大きいようだったことを感じた次第です。これを機に、AIについてもう少し勉強しようと思いました。ありがとうございます。

### 10. 今後、SD研修として取り上げてほしいテーマ

入試に関するテーマ。
人材育成についての研修もやって欲しい。

### 11. 上記以外の意見や感想

今日は勉強になりました。ありがとうございました。
--------------------------